

会社概要

2018年3月、スカンジノバ・システムズ株式会社は、東京・港区に設立されました。親会社であるScandiNova Systems ABは、スウェーデンのウプサラ市に本社を構え、その前身は加速器システム（シンクロトロン、マイクロトロン等）を多く手掛けてきたスカンジトロニクス社に遡ります。ScandiNova Systems ABは、2001年にスカンジトロニクス社より独立・起業した精鋭あるメンバーで立ち上げられ、今や世界屈指のパルス電源メーカーに成長しました。そして、日本法人であるスカンジノバ・システムズ株式会社は、科学技術分野での日瑞の関係を強化し、最先端の研究を皆様と共同で進めていくとともに、医療そして一般民生用に至る様々な高いパフォーマンスの製品を提供して参ります。

社名 英文表記	スカンジノバ・システムズ株式会社 ScandiNova Systems K.K.
登記	2018年3月
事業開始	2018年5月
代表者 執行者	代表取締役 ミカエル・リンドホルム 代表執行役/CEO 湯城 磨 (ユシロ オサム)
住所	〒106-0032 東京都港区六本木一丁目10番3-901
事業内容	高電圧電源、パルス変調器、周辺機器を含む製品の製造、販売、設計、開発、修理、サービスに関する業務及びこれに付随する一切の事業
取引銀行	三菱 UFJ 銀行 青山通支店
親会社	ScandiNova Systems AB ULTUNAALLÈN 2A, SE-75651 UPPSALA, SWEDEN

日本法人の運営に関しまして

スカンジノバ・システムズ株式会社は、法人設立後間もないこともあり単独での運営は当面実施せず、親会社であります ScandiNova Systems AB 管理下で運営を進めて参ります。スカンジノバ・システムズ株式会社は、日本国内での全ての売上/発注及び契約業務を日本法人として担いますが、これに伴います債権・債務は全て親会社が将来にわたり保証して参ります。